

教育文化センター市民教養講座

郷土、四條畷ゆかりの人物シリーズ（第2回）

太平記を読み解き、楠氏徹底検証！

～ 正成、正行を伝える原典に触れる ～

「正成だけはまだ生きていて、とお聞きになられたら、帝のご運は必ず開かれるものとお考えくださいますように」 — 笠置山で後醍醐帝に奏上

今年、教育文化センターでは、市民教養講座・郷土ゆかりの人物シリーズ第2回をお届けします。

第1回（平成26年）で楠正行を取り上げ人間像に迫りましたが、今回は、楠氏に関する原典ともいえる「太平記」を読み解きながら、太平記が伝えようとした正成、正行の人物像に迫りたいと思います。

笠置寺の小林慶範前住職は、『正成は笠置で生まれた。』と云われていますが、太平記の件がその根拠です。

圧倒的な分量の太平記にあって、正成、正行に関する記述はどれほどあるのでしょうか。「新潮日本古典集成 太平記」（新潮出版）を教科書に、分かりやすく、丁寧に解説します。

NHK大河ドラマ「楠公父子物語」誘致の動きが加速する中、一緒に、学びませんか。

- 日時 平成31年5月17日～10月18日 午後2時00分～午後3時30分 5回連続講座
- 場所 四條畷市立教育文化センター 2階ホール
- 講師 扇谷 昭さん(四條畷楠正行の会・代表)
- 定員 30名(先着申し込み順) 資料費 ￥500円(1回)

申し込みは3/20より電話・fax・窓口で受付します。氏名、年齢、住所、電話番号をお知らせください。

■ 各回のテーマ

回数	日時	テーマ
第1回	5月17日(金)	笠置山に正成登場そして赤坂合戦 ～ 正成、天王寺に出撃し、未来記を見る ～
第2回	6月21日(金)	正成、兵庫へ参上 後醍醐帝京都還幸 ～ 建武3年、京都市街戦のこと ～
第3回	7月19日(金)	正成、兵庫に下向のこと 櫻井の訣別 ～ 正成、正季兄弟討死の事 正成の首級、故郷へ送ること ～
第4回	9月20日(金)	後醍醐帝、吉野へ潜幸のこと 正行登場！ ～ 藤井寺合戦のこと、住吉合戦のこと ～
第5回	10月18日(金)	正行、吉野朝廷に参内すること ～ 四條畷合戦のこと、そして正行の最期のこと ～

●教育文化センター市民教養講座のお申し込み・お問い合わせは

四條畷市立教育文化センター

〒575-0021 四條畷市南野5丁目2番16号 電話 072-878-0020 fax 072-878-0020